かいらんばん

ふれあい

６２．６．１６号

事務局　大代地区公民館　（３６４）８４４２番

（編集）新県民生活運動大代実践モデル地区推進協議会
発行責任者　永沢　三郎

☆☆あいさつは心のふれあい．あいさつしましょう出会った人と・・あいさつは心のふれあい☆☆

☆☆御祝儀．お見舞いは三千円を限度にお返し物はしないようお互い気を配りましょう・・御祝儀．お見舞いは三千円を限度にお返し物はしないよう気を配りましょう☆☆

モデル地区指定

３年目を迎えて

推進協会長　小野　一六

新緑かほる初夏．地域の皆様には益々健にお過ごしと存じます。

さて．推進協議会も指定３年目を迎え最後の年度に入りました．お陰様で第２年度は右の事業報告書の内容通りであり特に新生活運動の重点である．「お祝いお見舞い」そして『お返し』に対する考え方をご理解頂いたことは誠に喜びとするところです。

本年度は是非とも実行に移し．虚礼廃止運動を展開し．更には心のふれあいと町の美化運動のため積極的なご協力をお願いいたします。

６１年度大代実践モデル地区推進協事業報告

月　日	事　業
4、19	大代花壇づくりはじめ　６０名　参加
4、21	パンジー　２、０００本　植え付け　婦人会，母の会　２０名
5、31	定期総会の開催　来賓　鈴木収入役，川崎会長，伊月係長，
6、15	花壇づくり　（一鉢運動）７０名参加　高砂八百屋寄贈サルビヤ苗８０本の植え付け
7、22	大代花壇一斉手入れ
7、23	役員会 （１）夏期防犯対策　（２）花壇管理　（３）その他
１２、２５	役員会 （１）　事業経過の反省　（２）　新年度事業の方針 （３）　広報回覧板「ふれあい」の活用　（４）　広報ヶ看板の設置
621、20	新県民生活運動宮城県大会参加　大代　５名
3、	広報立看板の設置 大代４区内に各１基づつ（４ヶ所）設置

備考・・回覧板『ふれあい』は毎月１回．各行政区長を通じて各班毎に回覧した。

（広報内容は別紙資料を参照）

昭和６２年度大代実践モデル地区推進協議会事業計画（案）

事業推進目標

私たちの住む大代は、私たち住民自身が協力し合ってコミニケーションを密にし、継続的な活動の中から『活力と個性に満ちた２１世紀のふるさとをつくる』ことを目標とする。

１、心のふれあう社会をつくる運動

① 気軽にあいさつし合いましましょう。

② 親と子のふれあいを大切にしましょう。

２、美しい郷土をつくる運動

① ゴミを持ち帰りましょう。

② 花や緑を大切にしましょう。

３、資源エネルギーを大切にする運動

① 生活のムダをなくしましょう。

② 資源の再利用に努めましょう。

③ 虚礼廃止運動を励行しましょう。

花壇は憩いの場所

みんなで・・花を咲かせましょう

５月１７日早朝みんなで花壇の手入れと花の苗の植え付け作業を行いました。

花壇にはまだまだ余地がありますからそれぞれの家庭に咲いている美しい草花を根分けして自由に花壇に植え付けて下さい。

みなさんのご協力をお願いいたします。

〔ゆっくり読んでサインしてお隣さんにどうぞ〕

☆☆御祝儀．お見舞いは３０００円を限度にお返し物はしないようにお互い気を配りましょう☆☆